

# 第5次川本町総合計画 基本構想フレーム(案)

## 目指すべき将来像

※キャッチコピーは現時点では仮称

(仮)みんなが いつまでも  
安心して 住み続けられる 魅力あるまち

目標人口

平成33年 3,300人

小中学校1クラス20人規模 高齢化率45%

■計画実行による目標人口の達成

推計人口 プラス400名 (毎年プラス40名)

課題解決のため若年層、子育て世代の定住を強化

推計人口

平成33年 2,900人

小中学校1クラス15人規模 高齢化率50%

【課題】

効果の高い教育環境の確保 地域経済や高齢者を支える世代の確保

## 実現のための四本柱

目標人口達成のための重点施策

医療福祉  
の充実

医

雇用の場  
の確保

職

居住空間  
の整備

住

子ども教育  
の充実

学

## 実現のために必要な施策

※必要な施策を「タテ」に分類

産業振興

基盤整備

生活環境

保健・福祉  
医療

教育・文化

集落・協働

重点項目  
数値目標

重点項目  
数値目標

重点項目  
数値目標

重点項目  
数値目標

重点項目  
数値目標

重点項目  
数値目標

## 五つの視点

※施策実施に必要な“共通の視点”を「ヨコ」に分類

安心安全なまちづくり (町民あげての防災への取り組み、意識の醸成)

情報発信の充実 (町民あげての町の営業、全ての分野で広報広聴の充実)

未来を担う人づくり (各分野でのリーダー育成・人材育成)

自然との共生 (江の川、山々、イズモコバイモ等の豊かな自然を各分野で活用)

健全な行財政運営 (自律的財政運営、行財政改革、単独町政)